



スージーちゃん

波田まちづくり通信



スйкаワくん

松本市広報 R7-6

波田まちづくり協議会サイト
「はたみみ.net」

47年目 今年も「竹の子教室」始まる

未就園児対象の親子の体力づくり教室「竹の子教室」が、5月20日(火)に波田体育館で開級されました。

この教室は、昭和53年から続く波田公民館独自の取り組みであり、今年で47年目を迎えました。今年の参加親子は43組で、地区外からも大勢参加いただいています。

親子での運動や遊び、体力テスト、野外遊び、情操教育、救命講習など、専門の指導員によるプログラムが12月までの間に44回予定されています。

地域に生まれた大切な子どもたちが、すくすくと伸びる竹の子のように、心も体もたくましく健やかに育ってほしいとの願いから開始されたこの活動は、長い歴史を持つ波田地区の大きな財産です。子育てを始められた保護者の皆さん、ぜひご参加ください。



(竹の子教室 開級式の様子)

三溝フラワーゾーン 力を合わせて整備

5月24日(土)・25日(日)、「波田花のある会」は、三溝駅西側国道沿いのフラワーゾーンに、ペコニア(ピンク・白)とサルビア(赤)の花の定植作業を一斉に行いました。

今年の参加は個人・法人を含め33会員。割り当てられた区画にルール通りの花の順番で定植し、今年も見事な花の街道が完成しました。

国道や上高地線を利用されている方々の中にも、この沿道の眺めを毎年楽しみにされている方は多いと思います。「花を通じて人々の気持ちを豊かに」との願いを地区住民の皆さんも共有してくださることを望みます。



(定植作業の様子)

小学2年生 波田支所内を見学

6月中旬、波田小学校2年生児童は、生活科学学校探検授業の一環として、自分たちの住む波田地区のことを知ることを目的にクラスごと波田支所に訪れ、支所庁舎内に事務所を置く、波田地区地域づくりセンター、波田公民館、西部福祉課、社会福祉協議会地域福祉課(西部)、松本広域連合のそれぞれの機関がどんな仕事をしているかを学習する見学会を実施しました。

現在は松本広域連合議会で使用している5階議場内も特別に見学させてもらい、児童たちは大喜び。将来は総理大臣になると宣言した頼もしい児童もいました。



(議場見学の様子)

【お知らせ】

オンライン窓口をご利用ください

オンライン窓口とは、地域拠点(地域づくりセンターなど)と市役所本庁をWeb会議ツールで接続し、本庁まで行かなくても手続きできる窓口です。窓口と同じように、お互いに書類を見ながら話すことができます。お気軽にご利用ください。

電話だけだと
説明がわかりにくい。書類を見ながら、
説明を受けられる。